

施策10	魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成	主管部長(課)	地域振興部長(経済課)
		関係部長(課)	

1 施策目標

区内中小企業では、多様な人材がやりがいを持って生き生きと働いており、経営力や競争力を培うことで区内の産業が活性化しています。また、地域の拠りどころとして区民生活の根幹を支え、地域コミュニティの核となる魅力ある商店街が形成されています。										
施策実現に関する指標(代表指標)										
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
区内の企業やお店が元気に活動していると思う区民の割合		%	45.9	42.3	43.1	43.7	46.4		60	経済課
指標選定理由		区の産業・商業振興策の効果を客観的に示す指標であるため								
分析	達成度	◆新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、指標値は令和2年度に大きく後退したが、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類へ移行したことによる行動制限の解除や、物価高騰等の対策として実施した地域経済振興、消費喚起施策の展開等により、コロナ禍前の水準に回復している。								
	3 (概ね順調)									
施策コストの状況										
種別		5年度予算	5年度決算	6年度予算	7年度予算					
トータルコスト		3,563,986千円	1,961,202千円	2,565,525千円	3,215,530千円					
事業費		3,393,488千円	1,812,020千円	2,385,289千円	3,020,813千円					
人件費		170,498千円	149,182千円	180,236千円	194,717千円					
《参考》施策を取り巻く状況(社会状況/国・都の動向)										
<ul style="list-style-type: none"> ◆全国におけるエネルギー価格・物価高騰等に伴う原材料費価格等の上昇は、中小事業者の収益に多大な影響を与えている。 ◆生産年齢人口の減少や経営者の高齢化等による、人手不足や事業承継が課題となっている。 ◆国は、「経済財政運営と改革の基本方針2023」を定め、GX、DX、人手不足等の事業環境変化への対応や事業再構築・生産性向上の支援、取引適正化など、中堅・中小企業の活力向上を推進している。 ◆国は、スタートアップ企業の育成・支援を通じて、日本経済の成長を促進することを目的とした、スタートアップ育成5か年計画を推進している。 										

2 施策目標の達成に向けた具体的な取組方針

取組方針1	経営力・競争力の強化
主な取組	経営の強化・改善への支援
取組内容	◆区内中小企業の経営基盤強化のため、特別資金融資や新設した支援資金融資等のあっせん、専門家による経営相談を実施する。また、経営改善や販路拡大のため、各種補助制度の拡充・活用支援等に取り組む。
主な実施事業	江東ブランド推進事業、販路開拓支援事業、中小企業融資事業、経営相談事業
取組方針2	人材の確保・育成と事業承継
主な取組	こうとう若者・女性しごとセンターにおける雇用・人材確保支援
取組内容	◆センター利用者や求人企業、雇用・就業決定者等の増加につなげるため、センターのPR活動を強化する。また、センター利用の就業者に対するアフターフォローを実施するなど、中小企業の人材定着支援に取り組む。6年度よりセミナーの開催、専門家派遣、補助金の支給、相談、支援資金融資のあっせんにより事業承継の支援を行う。
主な実施事業	中小企業雇用支援事業、産業表彰事業
取組方針3	創業への支援
主な取組	創業支援事務所等家賃補助、創業支援等事業
取組内容	◆創業支援等事業計画に基づく、経営相談事業における専門家による個別支援のほか、各種セミナーの開催や創業後の経営安定に向けた資金融資への利子補助、家賃補助等による支援に取り組む。さらに、6年度より創業支援資金の対象を創業後1年未満から創業後5年未満に拡充し、創業者の安定的な事業運営の支援を行う。
主な実施事業	創業支援資金融資事業、創業支援事業
取組方針4	地域に根ざした商店街の振興
主な取組	地域経済の活性化に向けた、商店街及び個店への支援
取組内容	◆物価高騰の影響を受ける商店街を中心とする店舗や家計を応援するため、昨年度に引き続きプレミアム率・発行規模を拡充した区内共通商品券を紙とデジタルの二方式で発行。購買機会を創出するとともに、デジタル商品券の活用により、キャッシュレス決済の利用促進に取り組む。
主な実施事業	商店街連合会支援事業、江東お店の魅力発掘発信事業

3 取組方針の実施状況

取組方針1	経営力・競争力の強化	主管部長(課)	地域振興部長(経済課)							
		関係部長(課)								
<p>臨海部等の新たなまちの形成や都心隣接の地の利を活かし、急速に変化する社会経済情勢に対応できるよう、経営相談や産業情報の提供を行います。また、地域ものづくり企業のブランディング、制度融資や各種補助金交付を通じて、区内中小企業の経営基盤の強化や販路の拡大、海外へ向けた発信、ICT、AI、ロボットなどの先進技術を活用した事業の生産性向上を支援します。さらに、区、中小企業者、関係団体、金融機関、大学等と連携を促進し、新技術・新製品開発や新たなビジネス機会の創出への取り組みを進めていきます。</p>										
指標										
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
各種助成事業における助成件数		件	155 (30年度)	102	122	185	218		180	経済課
指標選定理由		区内中小企業支援施策の推進を示す指標であるため								
分析	達成度	◆社会経済活動の段階的な再開により、販路拡大等に関連する補助金の種類と件数が増加しているほか、創業に関わる補助金の実績が増加傾向である。								
	5 (達成)									
取組コストの状況										
種別		5年度予算	5年度決算	6年度予算		7年度予算				
トータルコスト		2,455,139千円	1,025,334千円	1,405,810千円		1,954,926千円				
事業費		2,355,481千円	938,276千円	1,297,792千円		1,832,968千円				
人件費		99,658千円	87,058千円	108,018千円		121,958千円				
成果と課題										
<p>◆景気は緩やかに回復しており、ホームページ作成費補助や創業支援事務所等賃料補助の件数が増加したほか、ICT等導入支援補助金は、事業の効率化や販路拡大としての需要が高く、助成件数は4年度に引き続き6年度の目標値を上回った。</p> <p>◆エネルギー・物価高騰等による経営環境への影響が大きいため、今年度はエネルギー価格高騰対策として補助金の支給を行う。また、これらの影響は区施策のみでの解決は困難であり、国や都の対策も含め、総合的な対応が必要である。このため、区の経営相談や国および都の関連施策に関するお知らせの送付や、区報・区ホームページのほか、令和5年度より、メールマガジンの活用によるプッシュ型での情報発信や周知に取り組んでいる。</p>										

取組方針2	人材の確保・育成と事業承継	主管部長(課)	地域振興部長(経済課)							
		関係部長(課)								
<p>人材不足・後継者不足に対応できるよう、職業のマッチング等による人材確保の支援や多様な働き方が可能な職場環境の整備を支援するとともに、階層別セミナーの実施等により、人材の育成や定着率の向上を図ります。また、関係機関との連携により区内中小企業の事業承継を支援します。</p>										
指標										
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
こうとう若者・女性しごとセンターの利用者で就職が決定した人数		人	556 (30年度)	542	476	570	544		750	経済課
指標選定理由		区内中小企業の人材確保への支援体制の活動量を示す指標であるため								
分析	達成度	◆働き方の多様化や、様々な求人媒体の出現により、こうとう若者・女性しごとセンターの利用につながりにくくなっており、指標値はコロナ禍前の水準と同程度に留まっている。								
	*									
取組コストの状況										
種別		5年度予算	5年度決算	6年度予算		7年度予算				
トータルコスト		178,149千円	170,134千円	183,873千円		208,231千円				
事業費		160,439千円	154,603千円	164,471千円		189,900千円				
人件費		17,710千円	15,531千円	19,402千円		18,331千円				
成果と課題										
<p>◆区内商業施設等を活用した出展や、SNSを活用した情報発信の強化等により、新規登録者数は1,229人に増加した(対前年度比約8%増)。</p> <p>◆引き続きエネルギー価格・物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要があるため、こうとう若者・女性しごとセンターにおける就労支援や区内中小企業の人手不足解消のための継続した取り組みが求められている。</p> <p>◆6年度より後継者不足への対応のため、後継者育成支援事業を開始する。</p>										

取組方針3	創業への支援	主管部長(課)	地域振興部長(経済課)							
		関係部長(課)								
<p>「江東区創業支援等事業計画」を軸に、関係機関との連携により制度融資、相談、セミナー、助成、空き店舗等を活用したワーキングスペースの設置への支援、起業家同士の交流会の実施など、きめ細かい創業支援を実施し、区内での創業を促進します。また、創業後においても支援を継続し、企業の持続的な成長を図ります。</p>										
指標										
	指標名	単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
	創業支援資金の融資申込みをした事業者数	事業者	39 (30年度)	44	93	88	75		60	経済課
	指標選定理由	区内における創業への支援体制の活動量を示す指標であるため								
分析	達成度	◆創業ニーズの高まりに対応するため、令和4年度より相談予約システムの導入や相談員体制の拡充を図っている。								
	5 (達成)									
取組コストの状況										
	種別	5年度予算	5年度決算	6年度予算	7年度予算					
	トータルコスト	61,301千円	37,263千円	108,712千円	72,615千円					
	事業費	49,494千円	26,909千円	101,167千円	63,475千円					
	人件費	11,807千円	10,354千円	7,545千円	9,140千円					
成果と課題										
<p>◆「特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明書」の取得希望者の増加に伴い、令和5年度より、これまでの個別講習方式から集合研修方式を新たに設け、証明書取得希望者への支援体制の強化を図っている。</p> <p>◆創業段階の支援策の着実な実施のほか、創業後の事業経営を安定させるため、令和6年度より創業支援資金について創業後1年以上5年未満を対象に加え支援体制の拡充を図る。</p> <p>◆令和6年度より家賃補助の補助対象件数の拡充を図る。</p>										

取組方針4	地域に根ざした商店街の振興	主管部長(課)	地域振興部長(経済課)							
		関係部長(課)								
<p>区内にある魅力的な商店街を守るため、地域に根ざした商店街が主体となって実施する環境整備やイベント等の販売促進、地域団体との協働事業への支援を行います。また、若手の育成や、それぞれの特性やニーズに対応した商店街づくりを支援し、地域住民はもとより国内外からの来街者も楽しんで快適に買物ができる商店街を目指します。さらに、個店の魅力も積極的に発信するとともに、個店や個店同士の連携による、集客力の向上に資する意欲とアイデアあふれる取り組みに対する支援を行うことで、商店街の枠を越えた人材交流の促進により地域を活性化していきます。</p>										
指標										
	指標名	単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
	魅力ある商店街やお店が区内にあると思う区民の割合	%	59.3	60.2	61.0	62.1	58.5		70	経済課
	指標選定理由	商店街活性化に向けた区の取り組みに対する効果を客観的に示す指標であるため								
分析	達成度	◆店舗の営業が日常を取り戻す中、物価高騰の影響が指標を左右していると思われる。補助事業を含めた事業全体を通じて魅力の向上を図っていく。								
	*									
取組コストの状況										
	種別	5年度予算	5年度決算	6年度予算	7年度予算					
	トータルコスト	869,397千円	728,471千円	867,130千円	979,758千円					
	事業費	828,074千円	692,232千円	821,859千円	934,470千円					
	人件費	41,323千円	36,239千円	45,271千円	45,288千円					
成果と課題										
<p>◆物価高騰に対応した施策の一つである商品券事業に新たにデジタル方式を導入し、商店街各店舗のレジ作業の効率化や、新規顧客の開拓、売上げ増を図り、地域経済の活性化につなげることができた。</p> <p>◆個店向けの補助金の活用により商店街への出店を促すとともに、ことみせ事業を通じ、デジタルの活用を図る講座を開催するなど、個店自らが集客に資する取り組みを実施できるよう今後も支援を継続していく。</p>										

4 一次評価《主管部長による評価》

<p>総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆各指標値は概ね順調に推移している。 ◆エネルギー価格や物価高騰の影響を特に受けた事業者に対する緊急的支援等、機動的な対応を図った。
<p>今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症後も続く経営環境の悪化に対して、低利子又は無利子の融資斡旋、補助金等による支援に取り組む。 ◆エネルギー価格・物価高騰について区内事業者全体に影響が及んでいることから、更なる対応を図っていく。 ◆プレミアム付区内共通商品券の発行を通じた商店街支援のほか、空き店舗対策等、商店街の活性化に向けた取り組みを推進していく。 ◆複雑化する企業経営に対応するため、各種専門家の連携による相談支援体制の構築に取り組む。 ◆創業希望者・創業者への切れ目のない支援メニュー、支援体制の構築に取り組む。 ◆多岐にわたる事業承継支援策により区内事業者への事業承継の早期検討・着手を促していく。

5 二次評価《区の最終評価》 ※5年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

<p>総評</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆指標については現状値から低下している指標もあるが、施策全体としては近年順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。 ◆今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。
<p>実現に向けた取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆こうとう若者・女性しごとセンターの情報を積極的に発信し、認知度を向上させることで、若年層や女性への就労支援強化するとともに、区内中小企業の人手不足解消推進を図る。 ◆区内産業のブランド構築などを発展的に展開させるため、各企業におけるICTの強化を図り、ハード・ソフト両面からの支援を行う。 ◆引き続き、原油価格・物価高騰に対する効果的な事業展開を図るとともに、ニーズに合った支援になるよう継続的に見直しを行い、中小企業、商店街を支援していく。 ◆区民、事業主、事業主以外の民間、区など総合的な協働により、魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成につながる取り組みを検討する。 ◆産業会館等の地域経済振興関連施設について、産業振興の拠点となるような機能の見直し等を検討する。